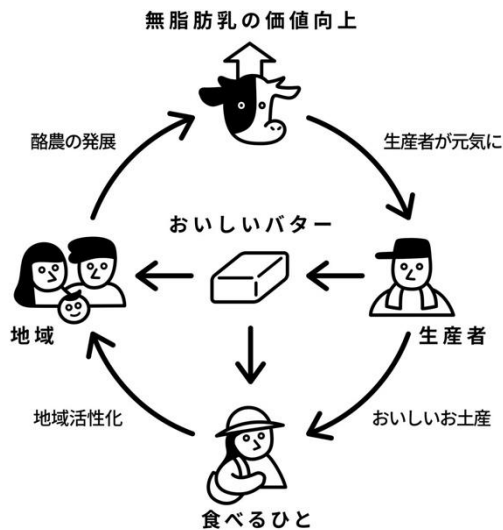


商品情報



商品名	バターのいところ バナナ
内容量	3枚入り
価格	972円
バターのいところについて	<p>牛乳からバターを作る際に大量に生まれる“スキムミルク”を主役にしたサステナブルスイーツであり、“ふわっ・シャリッ・とろっ”の3食感が楽しめるゴーフレット菓子です。</p> <p>「スキムミルクを価値あるものへ。」</p> <p>生乳からバターになるのはわずか4%。そのほか90%以上はスキムミルクとして、なかなか活用されづらい状況や、安価に取引をされてしまう現状があります。酪農の副産物であるスキムミルクに光を当て、未活用資源を“おいしさ”に変えることで、酪農課題の解決と新しい地域土産の創出を目指すブランドとして生まれたのが、「バターのいところ」です。栃木で生まれ、「社会課題を、おいしく解決する」ことを軸に成長してきたブランドです。</p>
コンセプト	国産バナナ「とちおとこ」の濃厚な甘みと芳醇な香りを活かした、地域応援フレーバーの那須限定スイーツ。
特徴	<ul style="list-style-type: none"> ・ 栃木県真岡産「とちおとこ」を使用したバナナジャム ・ 地元農家応援&地域活性化スイーツ ・ 那須エリア限定発売
生産背景	<p>使用するバナナは栃木県真岡市の『とちおとこ』。農薬不使用で丁寧に栽培されているが規格外品が一定数発生。</p> <p>そうした実が活用されることで生産者が安心して栽培を継続できる環境づくりにも繋がっている。</p>



「地域の活性化のために、新たな名産品を作りたい」ラフファームのバナナ作り

使用するバナナは、栃木県真岡(もおか)市産の『とちおとこ』。栃木を代表するいちご「とちおとめ」のような名産品にしたいという思いから名付けられています。生産者は、合同会社Laughmens(所在地：栃木県真岡市、代表：豊田恵介)が運営する「国産バナナ農園ラフファーム」。地元で貢献できることをしたい、という思いをもった真岡市出身のメンバーを中心に、30代の同級生3人が施設園芸農業にて農薬不使用のバナナづくりを行っています。

虫やカビなど、気を遣う面も多いバナナ栽培ですが、農薬には頼らず、丁寧に管理することで現在は1,000株ほどのバナナを育てています。

しかし、丁寧に栽培している『とちおとこ』でも、規格外品となり市場に出せないものが一定数出てしまいます。比較的冬場は生育をコントロールしやすいバナナも、夏場はハウス内が体感温度60度とかなりの高温になることでぐんぐんと育ち、出荷量に対して生産量が上回ってしまうことで、本来は『とちおとこ』として市場に出せる状態のバナナでも出荷できないこともあるといいます。

「バターのとちこ」では、そういった理由で出荷できなかったバナナたちを積極的に使用し、生産者が安心して栽培を続けられる環境づくりを目指しています。

